

全国健康保険協会理事（企画担当）選任理由

全国健康保険協会の使命は、公的医療保険制度の中で、中小企業等の従業員とご家族が加入する健康保険を運営する保険者として、健康保険事業及び船員保険事業を行い、加入者の皆様の健康増進を図るとともに、良質かつ効率的な医療が享受できるようにし、もって加入者及び事業主の皆様の利益の実現を図ることにある。

このような使命を有する当協会にあって、本ポストには、そのミッションとして、理事長を補佐し、重要な経営方針の立案に参画するとともに企画部の業務を統括し、運営方針及び事業計画の企画、保険料率の算定等の財政管理、医療費適正化対策の推進等に取り組み、関係機関との折衝・調整を行うことが求められている。

本件公募に対しては、6名の応募があり、選考委員会が書類選考で候補者を3名に絞り、面接を行った上で川又竹男氏を適任と判断し、任命権者である理事長に提示したところ、別途候補者と面談した理事長も同氏を適任と判断したところである。

その理由は、社会保険制度や福祉制度に関する制度改革に係る企画立案や多くの関係機関との協議調整等の豊富な経験及び病院において経営実務に携わった経験があること、また、中央省庁や地方自治体等における幅広い分野での管理職としての豊富なマネジメント経験があることや国際経験があること等から、協会の使命・理念に即した経営改革を実施するための十分な経験と能力を有し、かつ、強い意欲があると認められること、さらに、保険者機能の強化・発揮に向けた企画立案や折衝・調整の能力を有していると認められることである。

加えて、健康保険制度改革等に携わった豊富な経験・実績から、医療保険制度全般に関する十分な経験及び専門知識を有していると認められる。

以上の理由により、医療費適正化や保健事業の推進をはじめとする保険者機能強化、被用者保険の最後の受け皿としての財政基盤強化など、多くの課題を抱えている当協会において、理事長を補佐し、企画を担当する理事として、同氏が最適任者であると判断したものである。